教科名	外国語科	科　目　名	英　　語
対象学年	中学1年	コース・選択	―――
単位数	6単位	教　科　書 （出版社）	PROGRESS IN ENGLISH21 BOOK1（株式会社エデック） New Crown English Series 1 （三省堂）
使用教材	PROGRESS IN ENGLISH BOOK1 WORKBOOK（エデック） EnglishCentral（English Central）		
学習のねらい	小学生時に言う、聞く、で慣れ親しんだ英語を、文法的側面から復習しながら、さらに「読む」力や「書く」力を身につけていく。本当に言いたいことが言えるよう、自分で作ったレゴブロックなどの作品を表現できるようにもしていく。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	学期・月等	単　　元
	1学期 中間	PROGRESS Lesson 1〜4. S 1 English Central	2学期 期末	Progress Lesson 10〜13. S 1 English Central
	1学期 期末	PROGRESS Lesson 4. S 1〜7. S 1 English Central	3学期 学年末	Progress Lesson 13〜17 English Central
	2学期 中間	PROGRESS Lesson 7〜10. S 2 English Central		

学習の留意点・評価など	1. 教科書の内容を確実に吸収し、それらを「使える」力を養う。 2. 自宅での学習では各自のペースに合わせてワークブックや、オンライン教材も使用し、自主性を養いつつ、学習内容の定着を図る。 3. 授業内でも、一人一人ができる限り「多く話し」「多く書く」時間を取り、内容の定着を図る。

教科名	外国語科	科　目　名	英　　語
対象学年	中学2年	コース・選択	―――
単位数	6単位	教　科　書 （出版社）	PROGRESS IN ENGLISH 21 Book 2
使用教材	PROGRESS IN ENGLISH 21 Book 2 WORKBOOK（エデック） Time Zones 2（Cengage） English Central（English Central）		
学習のねらい	これまでに学んだ英語の語彙・文法を繰り返し復習しながら、「聞く」力や「読む」力を身につけるとともに、思考力やコミュニケーション能力の上達を目指し、「話す」力や「書く」力の定着を図る。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	学期・月等	単　　元
	1学期中間	PROGRESS Book 2 Lesson 1〜3 English Central Time Zones 2（EE）	2学期期末	PROGRESS Book 2 Lesson 9〜11 English Central Time Zones 2（EE）
	1学期期末	PROGRESS Book 2 Lesson 4〜6 English Central LEGO（関係代名詞） Time Zones 2（EE）	学年末	PROGRESS Book 2 Lesson 12〜15 English Central LEGO（不定詞） Time Zones 2（EE）
	2学期中間	PROGRESS Book 2 Lesson 7〜8 English Central LEGO（現在完了形） Time Zones 2（EE）		

学習の留意点・評価など	1. 教科書の内容を確実に吸収し、それらを「使える」力を養う。 2. 自宅での学習で、ワークブックやデジタル教材も使用し、自主性を養いつつ、学習内容の定着を図る。 3. 授業内で話す力、書く力を中心としたテストを行い，評価に加える。

教科名	外国語科	科　目　名	英　　語
対象学年	中学３年	コース・選択	
単位数	６単位	教　科　書 （出版社）	New Crown English Series 3
使用教材	New Crown英単語集③、New Crown単元テスト英語３年 新中学問題集　英語３年（教育開発） read to me（Online）、English Central（Online） Time Zones 3（National Geographic Learning）		
学習のねらい	これまでに学んだ英語の語彙、文法の知識を繰り返し復習しながら、「聞く」力や「読む」力を身につけるとともに、コミュニケーションの場面を想定し、「話す」力や「聞く」力の定着を図る。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	学期・月等	単　　元
	1学期 中間	時制の復習 NC Lesson 1, 2 　Take Action 1 新中問　現在完了 Time Zones 3 Unit 10 read to me, English Central	2学期 期末	NC Lesson 6 　Take Action 3 Get Plus 1 新中問　接続詞、仮定法 Time Zones 3 Unit 5 read to me, English Central
	1学期 期末	NC Lesson 2, 4 　Take Action 2, 4 　Reading for Fun 1 新中問　受動態、関係代名詞（主格） Time Zones 3 Unit 2, 7 read to me, English Central	3学期 期末	NC Lesson 7 　Take Action 6 Get Plus 2, 3 　Reading for Fun 2, 3 新中問　間接疑問文、その他の疑問文、不定詞 Time Zones 3 Unit 11, 9 read to me, English Central
	2学期 中間	NC Lesson 5, 3 　Take Action 5 　Take Action 3 Get Plus 1 新中問　関係代名詞（主格・目的格）、 　　分詞 Time Zones 3 Unit 1 read to me, English Central		

学習の留意点・評価など	１．教科書に加えて、多読、多聴の教材を用いて語彙力を増強するとともに、読む力、聴く力を養う。 ２．週に１回、ネイティブ教員による授業をする（EE）。クラスを半分に分け、プレゼンやインタビューテスト、エッセイライティングの課題も評価の対象になる。期末テストではEEのリスニングテストも英語のテストと分けて実施する。

教科名	外国語科	科　目　名	英語コミュニケーションⅠ
対象学年	高校１年	コース・選択	必　　修
単位数	３単位	教　科　書 （出版社）	ELEMENT English Communication Ⅰ(啓林館)
使用教材	ELEMENT English Communication Ⅰ Workbook Advanced Poket Speaking(アプリ) 必携英単語LEAP (数研)		
学習のねらい	外国語としての英語の４技能を向上させ、必要な語彙力のアップを目指す。 総合的なコミュニケーション能力の育成にむけた学習を行う。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
	1学期	Lesson　1	Intercultural Relationships（文型、受動態、不定詞） 自分のことについて情報を伝え合う
		Lesson 2	Love beyond Species（現在完了形、分詞） ペットに関する話題を通して意見交換を行う
		Lesson 3	Contributing to Our Planet（関係代名詞、使役動詞） 身近な環境問題について解決策を話し合う
		Further Reading 1	平易な英語で書かれた短いスピーチを読んで情報を事実と意見に整理する。
	2学期	Lesson 4	Message for World Peace（過去完了形、知覚動詞） 平和維持活動に関する自分たちの意見交換を行う
		Lesson 5	Respecting Each Other（関係代名詞、関係副詞） 簡単な英語で他人に自分の気持ちを伝える
		Lesson 6	Language and Culture（関係代名詞、分詞構文） 相手の話に対して興味があることを伝え合う
		Lseeon 7	Technology and Discoveries（ 形式主語、that節） 歴史上もっとも偉大な発明について伝え合う
	3学期	Lesson 8	Standing Up for Human Rights（仮定法、過去完了進行形） 人権や福祉について考え相手に伝える
		Further Reading 2	平易な英語で書かれたエッセイを読んで情報を事実と意見に整理する。

学習の留意点・評価など	定期試験は、すべて学年統一問題とする。 学力確認テスト（9月）の範囲は、英単語・課題（Speed Reading）・応用（実力問題）とする。 出発テスト時の英単語テスト、学力確認テストは、英語コミュニケーションⅠの評価とする。 Pocket Speakingを用いて主体的に学習に取り組む態度を評価する。
備　考	学力確認テスト（9月）の範囲は､LEAP 751 ～ 1000､冬休み明けテスト（1月）に1501 ～ 1700を含む。

教科名	外国語科	科　目　名	論理・表現Ⅰ
対象学年	高校1年	コース・選択	必　　修
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	Vision Quest English Logic and Expression I Standard　（啓林館）
使用教材	Vision Quest 論理・表現Ⅰ Standard WORKBOOK（啓林館） Vision Quest総合英語3rd Edition（啓林館）		
学習のねらい	「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	単元名・ねらい
	1学期	Lesson1 （文の種類）	I want to introduce my new friend. 会話の中で応答したり、理由を述べる文を学ぶ
		Lesson2 （文型）	Do you want to join our show? 賛成・反対、会話を展開する文を学ぶ
		Lesson3 （時制）	I'm planning a day trip this weekend. 計画を立てたり、会話の中で人を励ます文を学ぶ
		Lesson4 （完了形）	Have you ever tried it before? 自分の経験を述べ、人の経験を尋ねる文を学ぶ
	2学期	Lesson5 （助動詞）	What do you want to do after school? 許可を求める、義務や必要性を表す文を学ぶ
		Lesson6 （受動態）	Did you hear about the new shop? 原因・影響・喜び・驚きを表す文を学ぶ
		Lesson7 （不定詞）	I'm happy to have you with us. 感謝・謝罪・弁解する文を学ぶ
		Lesson8 （動名詞）	What sport do you like playing? 推薦・誘い・申し出をする文を学ぶ
		Lesson9 （分詞）	Digital media has come a long way. 判断の根拠・描写をする文を学ぶ
	3学期	Lesson10 （関係詞）	That's why I decided to go back. 経緯を説明をし、言い換えの仕方を学ぶ
		Lesson11 （比較）	Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones? 提案・称賛する文を学ぶ
		Lesson12 （仮定法）	I think it's a good idea. 助言を求めたり、願望を表す文を学ぶ
		Option 1 ～ 5	Option 1 時制の一致　Option 2 準動詞　Option 3 否定 Option 4 強調、無生物主語、名詞構文　option 5 話法 高校2年生に向けた細かい文法を確認する

学習の留意点・評価など	定期試験は、すべて学年統一問題とする。 スマートレクチャーコレクションを使用する。（年間5回）
備 考	出発テスト、学力確認テスト（9月）は、英語コミュニケーションⅠの評価とする。 冬休み明けテスト（1月）の範囲は、英単語と実力問題とし、論理・表現Ⅰの評価とする。

教科名	外国語科	科　目　名	英語コミュニケーションⅡ
対象学年	高校２年	コース・選択	コースⅠ・必修
単位数	４単位	教　科　書 （出版社）	ELEMENT English Communication Ⅱ（啓林館）
使用教材	ELEMENT English Communication Ⅱ Workbook Advanced Vision Quest New English Grammar 24 Poket Speaking（アプリ） 必携英単語LEAP（数研）		
学習のねらい	外国語としての英語の４技能を向上させ、必要な語彙力のアップを目指す。 総合的なコミュニケーション能力の育成にむけた学習を行う。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	単　元　名
	1学期	Lesson　1	Cultures around the World（形式目的語のit、受動態） 文化の違いについての説明文を読む。
		Lesson 2	Power of Words　（複合関係代名詞、be動詞＋to不定詞） 生き方についてのスピーチを読む。
		Lesson 3	Preconception　（付帯状況 with, the 比較級～, the 比較級） ジェンダーについての文を読み、情報を事実と意見に整理する。
		Lesson 4	The Century of War　（分詞構文、完了形の受動態） 戦争中の出来事について物語文を読む。
	2学期	Lesson 5	How Our Minds Work（it 強調構文、助動詞＋have＋過去分詞） 人間の心理と行動について説明文を読む。
		Lesson 6	IT and Life　（倒置、関係副詞の非限定用法） IT発展が一人の青年の人生にもたらした影響について
		Further Reading 2	Miss Moore Thought Otherwise
		Lesson 7	Advances in Medical Technology　（that節、未来進行形） 医療技術の進歩と発展についての説明文を読む。
	3学期	Lesson 8	A Tiny Step, a Big Impact　（whatを用いた強調、複合関係副詞） 技術革新のつながりについて読む。
		Further Reading 3	Moufflon ―The Dog of Florence

学習の留意点・評価など	定期試験は、すべて学年統一問題とする。 学力確認テスト（9月）の範囲は、英単語・課題（Further Reading 1）・応用（実力問題）とする。 Pocket Speakingを用いて主体的に学習に取り組む態度を評価する。 Vision Questを使って文法の強化をはかる。
備 考	学力確認テスト（9月）の範囲は、LEAP 401 ～ 550、冬休み明けテスト（1月）に751 ～ 900を含む。

教科名	English	科　目　名	論理・表現II
対象学年	高2	コース・選択	Course I Compulsory
単位数	2	教　科　書 （出版社）	Applause（Kairyudo）
使用教材	Q: Skills for Success 2- Listening & Speaking（Oxford）, Applause（Kairyudo）		
学習の ねらい	Ronri Hyogen 2 focuses on the four skills of speaking, listening, reading and writing.		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ね　ら　い
	First Term	Q）Unit 1, 2a A）Lessons 1-5 Opinion Essay: School Uniforms	Learn vocabulary and expressions relating to trends in architecture. Listen to and understand dialogues on modern and sustainable architecture. 現在と過去を表す表現, 未来を表す表現, 助動詞, 完了形, 受動態.
	Second Term	Q）Units 2b, 3 A）Lessons 6－10 Opinion Essay: Countryside v. City	Learn vocabulary and expressions relating to colors and manners. Listen to and understand dialogues on the use of colors in nature and architecture, and the importance of manners. 比較, 動名詞, to不定詞, 分詞.
	Third Term	Q）Unit 4 A）Lessons 11-14 Opinion Essay: Car v. Public Transport	Learn vocabulary and expressions relating to games. Listen to and understand dialogues on the history of games and how they can be used to learn real life skills. 関係詞, 仮定法, 特殊構文.

学習の 留意点・ 評価など	Midterm Exams (Terms 1and 2）, Final Exams (Terms 1, 2 and 3） Speaking and writing tasks will be given throughout the year. Students are expected to participate in all class activities.
備　考	

外国語科

教科名	外国語科	科　目　名	英語コミュニケーションⅡ
対象学年	高校２年	コース・選択	必　　修
単位数	コースⅡ　4単位 コースⅢ　3単位	教　科　書 （出版社）	ELEMENT English CommunicationⅡ検定(啓林館) NEW TREASURE STAGE4 (Z会)
使用教材	ELEMENT English CommunicationⅡWorkbook Advanced(啓林館) CLOVER 英文法・語法ランダム演習　入試発展 (数研出版) Listening　Essentials　３（啓隆社）		
学習のねらい	外国語によるコミュニケーションにおける見方･考え方を働かせ、聞くこと、読むこと、話すこと[やりとり]、話すこと[発表]、書くことの５領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動をとおして、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現して伝え合うコミュニケーションを図る資質・能力を養う。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	単　元　名	留意点
	1学期	Element	L.1 Cultures around the World L.2 Power of Words L.3 Preconception L.4 The Century of War	
		New Treasure	L.1 Crossing the Alps by Rail L.3 Different Styles of Encouragement	
	2学期	Element	L.5 How Our Minds Work L.6 IT and Life FR.2 Miss Moore Thought Otherwise L.7 Advances in Medica Technology	
		New Treasure	L.5 Curling--Chess on Ice L.6 Pick Up Golden Nuggets of Opportunities	
	3学期	Element	L.8 A Tiny Step, a Big Impact FR.3 Moufflon--The Dog of Florence	
		New Treasure	L.10 The History of Maps	

学習の留意点・評価など	ワークブック、リスニング教材、単語帳などもテスト範囲に含める。 定期試験等の評価は、各コース別に行い、コース全体での評定とする。
備　考	

外国語科

教科名	外国語科	科　目　名	論理・表現Ⅱ
対象学年	高校２年	コース・選択	必　　修
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	Vision Quest English Logic and ExpressionⅡ Hope (啓林館)
使用教材	Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope（啓林館） 整理と演習　英文法 三訂版　（啓林館）		
学習のねらい	一年時に習得した「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な発信能力と、情報や考えを論理的に伝達する能力を更に発展させる。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
	1学期	Lesson2	What school events do you have?
		Lesson4	Is social media safe?
		Lesson3	Who is the best athlete?
	2学期	Lesson11	What is a healthy life?
		Lesson6	What are some differences?
	3学期	Lesson9	What if you are rich?
		Lesson12	What is important when we sell chocolate?

学習の留意点・評価など	スマートレクチャーコレクションを利用する。（年間5回）
備　考	

教科名	外国語科	科　目　名	コミュニケーション英語Ⅲ
対象学年	高校３年生	コース・選択	コースⅠ（必修）
単位数	４単位	教　科　書 （出版社）	Perspective English Communication Ⅲ （第一学習社）
使用教材	Perspective English Communication Ⅲ Dual Scope 英語総合演習　(数研出版) 英単語ターゲット1900・英熟語ターゲット1000（旺文社）		
学習のねらい	中高６年間の英語学習の総仕上げとして、読解を通して言語や文化に対する理解を深め、情報や書き手の意向などを理解して積極的にコミュニケーションを図ろうとする能力を養成することをねらいとする。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
	4月〜5月	Perspective L.1、2 Dual Scope 1章〜2章 実践問題	Let’s Go to the Movies! Louis Pasteur —— Medical Wonder Worker 時制
		Perspective L.3 Dual Scope　3章〜4章 実践問題	The Loneliest Black Player 助動詞
	6月〜7月	Perspective L.4、5 Dual Scope　5章〜6章 実践問題	The Loneliest Black Player Hidden in the Dark 態
		Perspective L.6 Dual Scope　7章〜8章 実践問題	The Man Who Photographed History Feathers of Love 不定詞・動名詞
	9月〜10月	Perspective L.7 Dual Scope　9章〜10章 実践問題	You Can Be a World Memory Champion 比較
		Perspective L.8 Dual Scope 11章 実践問題	Science of the Canyon 関係詞

	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
学習内容と流れ	10月〜11月	Perspective L.9 Dual Scope 12章〜13章実践問題	A Miracle of Navigation 仮定法・話法
		Perspective L.10 Dual Scope 1 4 章実践問題	Who Do You Want to Be? 否定・特殊構文
	12月〜1月	Perspective L.11 Dual Scope 15章〜16章 実践問題	Giving Hope to Kids in Palestine 前置詞・名詞・冠詞・代名詞
		Perspective L.12 Dual Scope 1 7 章実践問題	Nature Loves Mathematics 形容詞・副詞・群動詞
学習の留意点・評価など		Perspective L.7を夏休みの課題学習題材とする。 Dual Scope は実践問題を行う。 英単語・熟語ターゲットは各定期テストの範囲に入れる。	
備　考			

外国語科

教科名	外国語科	科　目　名	英語表現II
対象学年	高校３年	コース・選択	Course I Compulsory
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	Attainable（Daiichi Gakushushusha）
使用教材	Q: Skills for Success 2- Listening & Speaking（Oxford）, Attainable（Daiichi Gakushushusha）		
学習の ねらい	Eigo Hyogen 2 focuses on the output of the four skills of speaking, listening, reading and writing.		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ね　ら　い
	First Term	Q）Unit 5, 7a A）Lessons 24-25 Research and Writing: CD v. Streaming Music	Learn vocabulary and expressions relating to family and sustainability. Listen to and understand dialogues on different types of families and sustainable living. Learn and master grammar expressions using function expressions（原因･理由）and expressions of level and result（程度・結果）
	Second Term	Q）Unit 7b, 10a A）Lessons 26-27 Research and Writing: Books v. E-readers	Learn vocabulary and expressions relating to pollution and environmental issues. Listen to and understand dialogues on ocean pollution and the importance of natural resources. Learn and master grammar expressions refering to need and requirement（必要・義務）and possibility（可能性）
	Third Term	Q）Unit 10b A）Lesson 28-29	Learn vocabulary and expressions relating to hygiene. Listen to and understand a dialogue on the disadvantages of being too clean Learn and master grammar exprssions regarding preference and surprise（好き嫌い・喜び驚き）as well as worry and regret（心配残念）

学習の 留意点・ 評価など	Midterm Exams（Terms 1 and 2）, Final Exams（Terms 1, 2 and 3） Speaking and writing tasks will be held throughout the year. Students are expected to participate in all class activities.
備　考	

教科名	外国語科	科　目　名	コミュニケーション英語Ⅲ
対象学年	高校３年	コース・選択	コース　Ⅱ・Ⅲ
単位数	4単位	教　科　書 （出版社）	PerspectiveⅢ New Edition （第一学習社）
使用教材	NEW　TREASURE STAGE5（Z会） 共通テスト英語40分プレノート2024（数研出版） 英単語ターゲット１９００（旺文社） 英熟語ターゲット１０００（旺文社）		
学習のねらい	高校最後の英語学習としてこれまで学習した内容と関連付けながら、知識の体系化を図る。 4技能を満遍なく培わせる。 大学受験に向けた備えをする。		

学習内容と流れ	学期・月等	教科書名	単　元	ねらい・内容
	4月〜5月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson4	Hidden in the Dark
		NEW　TREASURE STAGE5	Lesson1,2	The Hopes Contained in the National Anthem of South Africa他
	6月〜7月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson5	The Man Who Photographed History
		NEW　TREASURE STAGE5	Lesson3,4	The Effects of Too Many Choices他
	9月〜10月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson8	Science of the Canyon
		NEW　TREASURE STAGE5	Lesson6,7	New Advances in Tuna Cultivation他
	11月〜12月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson10	Who Do You Want to Be?
		NEW　TREASURE STAGE5	Lesson8,9	What Can We Learn from Art?他
		共通テスト英語40分プレノート2023	大学入試を見据えた共通テスト演習	

学習の留意点・評価など	
備　考	

教科名	外国語科	科　目　名	英語表現II
対象学年	高校３年	コース・選択	コースⅡ・Ⅲ（必修）
単位数	コースⅡ　３単位 コースⅢ　２単位	教　科　書 （出版社）	VISION QUEST English ExpressionⅡAce（啓林館）
使用教材	VISION QUEST English ExpressionⅡAce ワークブック（啓林館） CLOVER 英文法・語法ランダム演習 入試発展（数研出版） Listening Essentials ３（啓隆社）		
学習のねらい	情報や考えなどを場面や目的に応じて英語で論理的に表現する能力を伸ばすとともに、この能力を活用してスピーチやプレゼンテーション、双方向のやりとりなどを英語で行う力を向上させる。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ね　ら　い	留意事項
	1学期	Part 1 Lesson 1〜10 Grammar Focus 1, 2 Activity 1,2	既習の文法事項を用いて、文化・歴史・学校・職業について意見を述べたり論じる力を身につける。	
	2学期	Part 1 Lesson 11〜20 Grammar Focus 3〜5 Activity 3〜5	既習の文法事項を正しく用いて、世界遺産・ボランティア・科学技術について質疑応答、意見交換を行う。	

学習の留意点・評価など	ワークブック、文法問題集、リスニング教材もテスト範囲に含める。 定期試験等の評価は、各コース別に行い、コース全体での評定とする。
備　考	

教科名	外国語科	科　目　名	CULTURE
対象学年	高校３年	コース・選択	コースⅠ（Ａ２）
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	PEOPLE LIKE US（MACMILLAN）
使用教材	PEOPLE LIKE US（MACMILLAN）、プリント、視聴覚教材		
学習のねらい	１）本科目では金城学院の特色であるキリスト教教育と外国語教育を融合し、英語による発信型の国際人の育成を目指す。 ２）現代のグローバル社会では、自文化を理解した上で、世界の多様な文化に関する知識を持ち、文化の差異に配慮する視野の広い行動が要求される。本科目では､「キリスト教文化」「外国文化」「日本文化」という様々なCultureを英語を通じて学び、国際理解を深める。 ３）本校の特色であるキリスト教主義は、世界人口の三分の一が信仰する宗教であるという事実から見ると「外国文化教育」の一つとも言える。普段接しているキリスト教を新たに英語を通じて学び、宗教的理解をもつ国際人を目指す。 ４）本校では「茶道」「華道」「書道」や様々な「武道」の部活動が盛んである。またキャンパス周辺には歴史的な建造物が多く、日本の伝統文化に触れる機会が多い。このような恵まれた環境の中で日本文化について英語で学び、伝統文化を世界に発信する術を身につける。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容	留意点
	1学期 4月	Easter Holidays and Festivals	Easterを例に、外国文化が宗教と密接に関わっていることを知る。世界の祝日について学び、日本の年中行事を英語で説明する。	エッグハンティングに挑戦し、文化を直接体験する。
		世界の宗教 日本人の宗教観 英語で聖書を読もう	世界の三大宗教をはじめ様々な宗教を学び、宗教理解を深める。 英語の聖書を読み、キリスト教のキーワードを英語で学ぶ。	英語の聖書からキーワードを読み取る。
	5月	Greeting Personal Space 英語で讃美歌を歌おう	文化による挨拶の仕方や距離感の違いを知り、日本の場合を英語で語る。 讃美歌を英語で歌い、歌詞から前回学んだキーワードを確認する。	讃美歌を英語で歌えるようにする。
		Gesture 主の祈り	文化によるジェスチャーの違いを学び、異文化交流の助けとする。主の祈りをはじめ代表的な祈りを英語でおぼえる。	主の祈りを英語で暗唱する。
		Life Stage 英語の祈り	世界の人生儀礼を学び、日本のLife Stageについて英語で語る。英語による祈り方を学び、自分で祈りをつくってみる。	短い祈りを英語で自らつくれるようにする。
	6月	英字新聞の読み方 18歳選挙権に関する英文エッセイ 英語による礼拝	18歳選挙権に関する英字新聞を読み、自分の意見を英語で書く。 習った讃美歌や祈りを用いて、英語で礼拝を守る。	英字新聞の読み方や英文エッセイの書き方を学ぶ。
		City プレゼンテーションの英語表現	リオデジャネイロに関する英文から都市を紹介する表現を学ぶ。 観光地を紹介するプレゼンテーションに備え、英語表現を学ぶ。	プレゼンテーションの英語表現を導入する。
		Vacation	世界の観光地の紹介英文からレジャーの表現を学ぶ。 世界遺産を英語で紹介する。	

	学期・月等	単　　元	ねらい・内容	留意点
学習内容と流れ	7月	Home Comforts 日本の住生活	住宅設備に関する英語を確認し、世界の住宅事情について学ぶ。 畳や布団など日本独自の住宅設備や、靴を脱ぐ等のマナーを英語で伝える。	
		World Sites Presentation １学期のまとめ	世界の都市や観光地をテーマにプレゼンテーション発表をする。 聴衆も評価表をつけ、他者の発表から学ぶ。	他者評価を通じて客観的な視点を獲得し、自らの発表にいかす。
	2学期 9月	World Cuisine 世界無形文化遺産「和食」 Food and Drink	世界の三大料理をはじめとする各国の伝統料理を知り、食文化から世界を見る。 和食に関する英字新聞を読み、特色や世界無形文化遺産に選ばれた理由を知る。 食材や味の英語表現を学び、それらを使って世界の伝統料理を表現する。	和食のユネスコ無形文化遺産への登録に着目し、その魅力を意識する。
		Table Manners 調理法の英語 Recipe	食事やテーブルマナーに関する英語表現を確認し、文化によるテーブルマナーの違いも学ぶ。 学んだ表現を用い、日本のテーブルマナーを英語で説明する。 英語のRecipeから調理器具や調理法の英語表現を学び、Cookingデモンストレーションに備える。	
	10月	Clothing 日本の衣生活	衣服に関する英単語を学び、他文化の民族衣装や身体装飾を知る。 着物や制服など日本独自の衣料について英語で説明する。	
		日本クイズ検定 英語でクイズ作成 Halloween	日本に関するクイズ50問を検定試験風に受験し、日本への理解度を確認する。 日本に関するクイズを英語で作成しクラスで発表し合う。Holloweenの起源や祝い方を英語絵本やビデオから学ぶ。	
		Cookingデモンストレーション	日本食の調理法を、実際器具を使いながら英語で紹介するデモンストレーション発表を行う。	留学先での日本食調理を想定し、英語で実演する。
	11月	日本の伝統文化	「温泉」を外国人に英語で紹介するテレビ番組を鑑賞し、どんな要素が説明されているか確認する。 日本の他の文化を英語でどう説明するかを班ごとで考え、同テレビ番組での紹介と比較する。	テレビ番組を通じて、外国人に紹介すべき視点を意識する。
		茶道体験	伝統文化の体験学習として、茶道の講師より茶道の心やお茶の飲み方を学び、和室で実際にお茶をいただく。 事前に茶道の特徴やお茶の飲み方の英語表現を学んでおき、英語で実践できるようにする。	外国人と茶会に出席する場面を想定し、お茶の飲み方を英語で説明できるようにする。
		Japanese Things Show&Tell 発表	日本独自の「物」を英語で紹介するプレゼンテーションをShow&Tell式で実施する。	

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容	留意点
	12月	クリスマス Men and Women	英語でクリスマスカードを書き、外国文化の体験をする。 genderに関する英語表現を学び、「男性は働き、女性は家庭を守るべきか」という問いに対して英語で意見文を書く。	一人一枚カードを実際作り、色付けもさせる。
	3学期 1月	冬休みの課題発表会 おせち料理	課題の英語意見文を発表し合い、他者の発表から表現法を学ぶ。 おせち料理の由来や各料理に込められた願いを学び、英語で説明できるようにする。	
		Work Customs	仕事に必要な資質や福利厚生に関する英語を学び、日本の労働環境や将来の夢について英語で語る。	
		Japan Highlight Skit	観光地の英語版パンフレットから情報を読みとり、名所・グルメ・お土産を紹介するスキットをペアで作り発表する。	１年間の集大成として、既習表現を使用させる。
学習の留意点・評価など	知識としての国際理解だけでなく、発信型の国際人を目指し、英語で発信する英語運用力を高める。 英語教材による情報のインプットを行い、その後は会話練習や口頭テスト、プレゼンテーションを通じてアウトプット活動に重点を置く。 ３回の定期試験における筆記テストの他に、暗唱等の口頭テスト・プレゼンテーション・長期休暇中のエッセイ課題も評価対象とする。			
備考	適時、時事に関する英語資料を配布して参考文献とする。			

教科名	外国語科	科　目　名	中　国　語
対象学年	高校３年	コース・選択	選　　択
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	好文出版
使用教材	ダイアローグ23＋		
学習のねらい	中国語の正確な発音と基礎的な文法知識を習得する。また、簡単な日常会話を覚え、中国文化への理解を深める		

	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
学習内容と流れ	4月	中国語の特徴 基本母音と子音	日本語との違い、または類似点に比較し、発音を覚える。
	5月	挨拶の表現１	
	6月	基本の語順を学ぶ	
	7月	反復疑問文を学ぶ	
	9月	数字、年齢、時刻の言い方	
	10月	主述述語文、疑問詞に関する	
	11月	様態補語に関する	
	12月	動量補語、前置詞に関する	
	1月	助動詞のいろいろ	

学習の留意点・評価など	視聴覚資料などを用いて授業を行う。定期テストの成績と提出物や授業態度なども評価に加える。
備　考	

教科名	外国語科	科　目　名	韓国・朝鮮語
対象学年	高校３年	コース・選択	コースⅠ（A3）
単位数	２単位	教　科　書（出版社）	ひかりとシフのどきどき韓国語
使用教材	ひかりとシフのどきどき韓国語		
学習のねらい	ハングルの正確な発音と基礎的な文法知識を習得する。また、簡単な日常会話を覚え、韓国文化への理解を深める。		

	学期・月等	単　　元	ねらい・内容	留意点
学習内容と流れ	1学期	ハングルの基本音節表	文字と正確な発音を覚える。	大きな声で発音練習をし、文字を覚える。
	4月	韓国語の特徴、基本母音	日本語との違い、または類似点について学習する。	
		挨拶の表現		
	5月	基本子音（1）		
		基本子音（2）		
		自己紹介		
	6月	基本子音（3）、濃音	文字と発音を練習し、単語を覚える。	
		お礼の表現		
	7月	二重母音		
		パッチム（1）		
		お店で使うの表現（1）		
	2学期			
	9月	パッチム（2）		
		お店で使うの表現（2）		
	10月	パッチム（3）		
		時の表現		
	11月	発音の復習、発音規則	発音の規則について学ぶ。	簡単な会話文を覚える
	12月	助詞、返事の表現	（連音法則、硬音化、激音化、黙音化、鼻音化）	
	3学期			
	1月	発音規則、代名詞		
	2月	語尾の活用、疑問の表現		

学習の留意点・評価など	生徒が自ら進んで学習するように、視聴覚資料などを用いて授業を行う。定期テストの成績と提出物や授業態度等も評価に加える。
備　考	

教科名	外国語科	科　目　名	フランス語
対象学年	高校３年	コース・選択	選　　択
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	白水社
使用教材	『ア・トン・トゥール』		
学習のねらい	・文法の基礎を学びながら、簡単な会話もできるようにする。 ・フランスの文化や歴史についても随時学ぶ。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
	一学期	発音／第１課～第４課	自己紹介と挨拶の表現 名詞、冠詞、形容詞、規則動詞の活用
	二学期	第５課～第１０課	簡単な日常会話　不規則動詞の活用、前置詞の使い方
	三学期	復　　習	総合的な復習と会話練習

学習の留意点・評価など	フランス語は発音が難しいので、積極的に声を出して練習すること。
備　考	

外国語科

教科名	外国語科	科　目　名	TOEIC演習
対象学年	高校３年	コース・選択	コースⅠ（選択　A4）
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	PROGRESSIVE STRATEGY FOR THE TOEIC L&R TEST （成美堂）
使用教材	PROGRESSIVE STRATEGY FOR THE TOEIC L&R TEST（成美堂） TOEICテスト英単語ターゲット3000　新装版　（旺文社）		
学習のねらい	TOEIC Programは、世界約160ヶ国で実施され、約14,000の企業、学校、団体で、さまざまな用途・目的で幅広く活用されている。大学、企業では単位認定基準や昇進・昇格の要件とするところも増えているため、高校生のうちに、ＴＯＥＩＣ受験の基礎を身につける。演習問題に徹底的に取り組み、１年の中でも、個人個人のスコアをアップさせていきたい。 各日‘PROGRESSIVE STRATEGY FOR THE TOEIC L& R TEST’と英単語教材を使用し、文法復習と、TOEIC独特の問題形式に対処できる力を養うことに加え、リスニング、ＴＯＥＩＣ独特の単語力にも力をいれる。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容	留意点
	4月 〜 7月	Unit1 Unit2 Unit3 Unit4 Unit5 Unit6 英単語）	「主語」と「述語動詞」を探そう 「人称」と「単数」か「複数」かを考えよう 「現在形」か「現在進行形」か。「過去形」か「過去進行形」か。 「自動詞」と「他動詞」を使い分けよう 「現在分詞」も「過去分詞」も形容詞の働きをする 「文の要素」を思い出そう 上記内容に基づいて、ＴＯＥＩＣの問題形式に慣れる。 授業中に配布の進行表に従って、ビジネス用語やTOEIC頻出のテーマを確認しながら単語力を高める。	
	9月 〜 11月	Unit7 Unit8 Unit9 Unit10 Unit11 Unit12 英単語）	「基本５文型」と「第２文型」、「第３文型」の見分け方 接続詞の種類と接続詞でない「接続副詞」① 接続詞の種類と接続詞でない「接続副詞」② 「関係代名詞」と「関係副詞」 「比較級」と「最上級」の復習 「仮定法」と「倒置」のケース 上記内容に基づいて、ＴＯＥＩＣの問題形式に慣れる。 授業中に配布の進行表に従って、ビジネス用語やTOEIC頻出のテーマを確認しながら単語力を高める。	

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容	留意点
	12月 〜 1月	Unit13 Unit14 英単語）	「不定詞」と「動名詞」の使い分け 単語の意味と文脈、前置詞との相性を理解しよう 上記内容に基づいて、ＴＯＥＩＣの問題形式に慣れる。 授業中に配布の進行表に従って、ビジネス用語やTOEIC頻出のテーマを確認しながら単語力を高める。	
学習の留意点・評価など	単語は毎時間小テストを実施する。自宅でもＣＤを聴いて、単語力と同時に例文箇所のリスニング力も身につけるようにする。 TOEICは２時間で200問答えるテスト形式であり、時間内に解くことや集中力も必要となる。そのため、時間を計りながら学習をすすめていく。 期末テストの評価に加え、小テスト、及びリスニングを中心とした試験（授業内で実施）を評価（評定）に入れる。 授業態度等、すべて評価に考慮される。			
備考	理解度に応じて授業ペースを考慮する 必要があればプリントで補う			

外国語科

教科名	外国語科	科　目　名	英語資格講座
対象学年	高校３年	コース・選択	選　　択
単位数	１単位	教　科　書 （出版社）	Tetra4（啓隆館）/ What's Up?（桐原書店）
使用教材	Tetra4（啓隆社） What's Up?（桐原書店）		
学習のねらい	４技能をバランス良く身につけ、英語の総合的な運用能力をアップさせる。学んだ内容のアウトプットの場として検定や資格の受験を勧める。What's Up?についてはSDGsを題材としており、社会に対する問題意識、解決意識を4技能を通じて備えさせたい。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	単元名	内　　容
	1学期	Tetra4	UNIT1～5	4技能演習
		What's Up ?	1～3	Doughtnut Economics Where Have All the Sea Ottters Gone ? Toward an EV Society?
	2学期	Tetra4	UNIT6～10	4技能演習
		What's Up ?	4～7 (6は夏期休暇課題)	What Architects Can Do The Future of Meat Power to the People
	3学期	Tetra4	UNIT11～15	4技能演習
		What's Up ?	8～10	Are Men and Women Equal? Pros and Cons of Esports The Father of Computer Science

学習の留意点・評価など	成績評価は行わない。 金城学院大学の教授より年間2回のスポット授業（講義)が行われる。(7月・12月)
備　考	

外国語科

教科名	外国語科	科　目　名	英語演習B
対象学年	高校３年	コース・選択	コースⅡ（選択Ｂ４）
単位数	３単位	教　科　書 （出版社）	Cutting Edge Blue（EMILE） Jump to Writing（桐原書店）
使用教材	Cutting Edge Blue（EMILE） Jump to Writing（桐原書店）		
学習のねらい	受験に必要な読解力を養い、様々なテーマの英文を読み理解することに努める。 またワークブックを使って文法事項の復習、ライティングの能力向上に努める。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
	4月〜5月	Cutting Edge Blue Chapter 1 〜 4	テーマ 教育、コミュニケーション、目と脳、燃料問題
		Jump to Writing Chapter 1 〜 5	文型、助動詞、受動態、不定詞
	6月〜7月	Cutting Edge Blue Chapter 5 〜 9	テーマ 教訓、マーケティング、動物、睡眠、真理
		Jump to Writing Chapter 6 〜 9	動名詞、分詞、比較、関係詞
	9月〜10月	Cutting Edge Blue Chapter 10 〜 13	テーマ オーガニック、自動運転、AI、行動学
		Jump to Writing Chapter 10 〜 13	仮定法、否定、強調、倒置、省略、話法
	11月〜12月	Cutting Edge Blue Chapter 14 〜 18	テーマ 温暖化、ビッグデータ、事実、ハビタブルゾーン、確証バイアス
		Jump to Writing Chapter 14 〜 18	名詞、形容詞、副詞、前置詞、接続詞

学習の留意点・評価など	インプットとして速く正確な理解を、アウトプットとして文法の理解をWritingのスキルにつなげることを目的に用いることができるよう、授業を組み立てて実践力を育む。
備　考	長文読解、文法問題、ライティング等、様々な問題を授業で行い、英語の総合的な能力向上を目指す。

教科名	外国語科	科　目　名	英語演習C
対象学年	高校３年	コース・選択	コースⅢ（選択C2）
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	Make Your Ascant to Better English Reading （Chart Institute）
使用教材	Make Your Ascant to Better English Reading　（Chart Institute）、他　差し込み教材		
学習のねらい	国公立大学入試二次試験や難関私立大学で実際に出題された長文問題を読み、難関大学入試を突破できる確かな英語力をつける。読解だけでなく聴く力、表現する力も同時に高められるよう、教材に多面的にアプローチし、総合的な英語力の向上に努める。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容
	4,5月	Lesson1～5	教育･人生･言語･コミュニケーションがテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。
	6,7月	Lesson6～10	時事・社会・生物・科学がテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。
	9,10月	Lesson11～15	文化・国際理解・歴史・文明がテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。
	11,12月	Lesson16～20	歴史・文明・フィクション・エッセイがテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。

学習の留意点・評価など	1・2学期期末テストで成績を決定する。
備　考	

教科名	外国語科	科　目　名	リスニング
対象学年	高校３年	コース・選択	コースⅡ（選択B3）
単位数	２単位	教　科　書 （出版社）	All EARS Pre-Advanced （美誠社）
使用教材	All EARS Pre-Advanced（美誠社） 夢をかなえるリスニング ユメリス3（アルク） Reach 30（美誠社） パワーマックス共通テスト対応模試 英語リスニング×8 2024年用		
学習のねらい	All EARS Pre-Advanced をメイン教材として、幅広い分野の題材に触れ、また、聴き取りのターゲット項目の技能を磨き、汎用的なリスニング能力のアップを図る。さらに、ユメリスを利用し、音読、ディクテーションを通して音声から英語を理解する訓練を行う。また、Reach 30（1学期）、Listening 30（2学期）にて大学入学共通テスト形式の問題演習を定期的に行うことで、リスニング技能の到達度を図ると同時にレベルアップの目標、課題を把握する。		

学習内容と流れ	学期・月等	単　　元	ねらい・内容	留意点
	4月 〜 5月	ALL EARS：Lesson 1〜5 ユメリス：Unit 1〜5 Reach 30：第1〜3回	写真描写問題、リズム、放送前に問題文等から内容を予測する、弱まる音、つながる音、短縮形	
	6月 〜 7月	ALL EARS：Lesson 6〜10 ユメリス：Unit 6〜10 Reach 30：第4〜6回	聞こえにくくなる音、変化する音、'T', 'L'の音、質問文によって異なる　”聞き方”	
	9月 〜 10月	ALL EARS：Lesson 11〜15 ユメリス：Unit 11〜15 パワーマックス：第1〜3回	メモの取り方、カタカナ語、和製英語	
	11月 〜 12月	ALL EARS：Lesson 16〜20 ユメリス：Unit 16〜20 パワーマックス30 第4〜6回	アメリカ英語、イギリス英語、原因･結果･理由、追加・逆説・対比を表す語、賛成・反対の立場を表す。	

学習の留意点・評価など	1・2学期期末テストならびに1・2学期小テストで成績を決定する。
備　考	